



献血いただく前にご確認ください



1. 献血カードのご確認

献血カードをお持ちの方は、カードに印字された次回献血可能日をご確認ください。



2. 献血をご遠慮いただく場合についてのご確認

次の項目に該当される方は献血をご遠慮願います。(その他、医師の判断によりご遠慮頂く場合がございます。)



① 体調が悪い方



② 当日飲酒されている方



③ 3 日以内に出血を伴う
歯科治療（抜歯、歯石除
去等）を受けた方



④ 激しい嘔吐・下痢の方
（1 ヶ月以内に発熱を伴
う下痢があった方も含む）



⑤ 海外から帰国（入国）
して 4 週間以内の方



⑥ 口内炎やヘルペ
スのある方



⑦ 切り傷や動物や人などに
噛まれた、ひっかき傷等の外
傷のある方



⑧ 体重 50kg 未満の方
400mL 献血は体重 50kg 以
上の方をお願いしていま

⑨ 現在妊娠中、または出産後 1 年以内の授乳中の方

⑩ 6 か月以内にピアス・刺青をした方

※ピアスはピアッサーや医療機関であけた方は 1 か月経過後に献血可能

⑪ 1980 年～1996 年の間にイギリスに 31 日以上滞在した方

※その他、海外に長期滞在した方は滞在国により一定期間献血出来ない場合があります

⑫ 中南米に連続して 4 週間以上滞在または居住し帰国後 6 か月以内の方

⑬ 今までに大きな病気をした方

※B 型肝炎、がん、血液疾患、心臓病、脳卒中、てんかん等

がんの既往がある方は、治療により根治し再発なく 5 年経過していること。（ただし血液のがんは不可）

⑭ 今までに輸血（自己血を除く）や臓器移植を受けた方

⑮ ヒト由来プラセンタ（胎盤）注射薬を使用した事がある方

⑯ 梅毒、C 型肝炎、マラリアにかかったことがある方

⑰ エイズ検査が目的の方

⑱ 6 か月以内に次のいずれかに該当する方

- ・ 不特定の異性または新たな異性との性的接触があった方
- ・ 男性同士での性的接触があった方
- ・ 出産、流産があった方
- ・ 開胸、開腹、開頭等大手術を受けた方

インフルエンザワクチン接種やバリウム検査を含む健康診断を受けた方は 24 時間以上経過した後、ご協力頂きますようお願い致します。

過度の空腹や睡眠不足であると思われる場合、体調を考慮して献血をご遠慮いただいております。

十分な食事と睡眠をとってから献血のご協力を頂きますようお願い致します。

3. 薬の服用と献血できない期間についてのご確認

お薬には、種類や服用期間によって献血できる場合があります。献血の際には、お薬またはお薬手帳をお持ち下さい。下記には主なお薬を示しています。詳しくは検診医師または受付職員にお尋ねください。

(1) 当日服用していても献血できるお薬（ただし献血者の健康状態を考慮し、献血できない場合もあります）

- ◇ ビタミン薬（貧血治療薬、ビタミンKを除く）
- ◇ ミネラル薬（貧血治療薬を除く）
- ◇ 漢方薬（肝疾患、感冒、喘息等のために服薬している場合を除く）
- ◇ 抗アレルギー薬（セレスタミンの服用等一部献血できない場合がある）

※市販の花粉症薬・アレルギー性鼻炎薬（アレグラ、アレロック、ジルテック等は献血可能）

- ◇ 高脂血症治療薬
- ◇ 胃腸薬（感染性胃腸炎症状のある場合を除く）
- ◇ 高尿酸血症治療薬（コルヒチン等一部献血できない場合がある）
- ◇ 低用量ピル（女性ホルモン）
- ◇ 降圧剤（血圧が安定していれば複数剤の服用でも献血可能）
- ◇ 下剤・市販緩下剤
- ◇ 前立腺肥大治療薬

(2) 前日までの服用であれば献血できるお薬

- ◇ 風邪薬（風邪の症状がない場合）
- ◇ 市販解熱鎮痛薬（アスピリン、バファリン、ロキソニン、PL 顆粒等）
- ◇ 睡眠薬、抗不安薬、安定剤

(3) 服用中止から3日以上経過していれば献血できるお薬

- ◇ 抗生剤、抗菌薬
- ◇ 抗ウィルス薬
- ◇ 止痢薬（アドソルビン、ロペミン等）
- ◇ ステロイド系抗アレルギー薬（セレスタミン等）
- ◇ 痛風発作治療薬（コルヒチン）
- ◇ 喘息治療薬（発作時の $\beta 2$ 刺激薬、キサンチン誘導体等）
- ◇ 向精神剤（抗不安剤、安定剤を除く）

(4) その他

- ◇ 原疾患に関する薬（糖尿病治療薬、狭心症治療薬、抗不整脈薬、抗凝固系薬、抗腫瘍薬、他）
- ◇ チガソン、テジソン（乾癬治療薬）
- ◇ ラエンネック、メルスモン（ヒト由来プラセンタ）
- ◇ プロペシア、プロスカ等⇒1 か月献血不可
- ◇ アボダート、アボルブ、ザガーロ等⇒6 か月献血不可

不明な点がございましたら、
お気軽にお尋ねください！

血小板献血の
場合は3日間
あける。



献血不可

※その他にも皆様の健康状態を医師が総合的に判断し、献血をご遠慮して頂く場合があります。

※予防注射も種類によって献血できない期間が異なります。

（インフルエンザワクチンは24時間経過後、B型肝炎ワクチンは2週間後献血可能）



4. 新型コロナウイルス感染症について

- (1) これまでに新型コロナウイルス感染症と診断された、またはウイルス検査で陽性となった方
症状が軽快してから2週間が経過しており、採血に支障があるような後遺症がなければ献血にご協力いただけます。症状がなかった方は、陽性となった検査の検体採取日から2週間経過していること。
- (2) 新型コロナウイルス感染症が疑われる症状（発熱及び咳、呼吸困難など）があった方
症状が現れた日から2週間経過しており、症状が軽快してから3日間経過していること。
- (3) 同居されている方が新型コロナウイルス感染症と診断された方
発症日から1週間以上経過していること。
- (4) 新型コロナウイルスワクチンを接種された方

種類	メーカー	接種後以下の期間は献血をご遠慮ください。
組換えタンパク質	ノババックス	24 時間以内
RNA	ファイザー	48 時間以内
	モデルナ	
	第一三共	
ウィルスベクター	アストラゼネカ	6 週間以内
	J & J	

いずれもアナフィラキシーショックを起こした場合は1年間延期になります。

その他副作用の状況によりご遠慮いただく場合があります。

※詳細はお問い合わせください。

令和6年9月現在
福島県赤十字血液センター